

## 🍟 消防団の組織概要

会和7年4日1日租本

					<u>144/44月1日現在</u>	
都道府県名	東京都	所在地	〒198-8701			
市町村名	青梅市		東京都青梅市東青梅-11-1			
消防団事務所管	市民安全部防災課消防係	電話番号(直通)	0428-22-1111	FAX	0428-22-3508	
消防団名	青梅市消防団	メールアドレス	div0910@city.ome.lg.jp			

		分団数		8	分団	ホームページURL	http://www.city.ome.tokyo.jp/soshiki/11/26022.html			
組織_	うち機能別分団数		0	分団	SNSアカウント					
	方面隊数		0	隊						
	部数		37	部						
	班数		0	班						
	条例定数		673	人						
	実員数		498	人						
⊣	男性団員数		489	人						
団員数	女性団員数		9	人						
釵	基本団員数		443	人						
	大規模災害団員数		0	人						
	その他の機能別団員数			55	人					
		国家公務員		0	人					
℮	地方公務員			43	人	青梅市消防団が令和6年度東京消防庁より下記の功績を表彰されました。				
職業構成		都道府県職員		0	人		- - - - - - - - - - - - - - - - - - -			
<b>博</b> 成	市区町村等職員		43	人	団第5分団第4部が出動し、後着の消防隊と連携し、要救助者を救急隊へ引き継ま ました。この活動が評価され、令和7年2月20日に「防災部長賞」を表彰されました					
別団員	特殊法人等公務員に準ずる職員		4	人		月18日、青梅市長淵七丁目で発生した建物火災において、団本				
員数	農協職員		0	人	部および3個分団30名が出場し、火元建物西側隣棟への延焼阻止に従事しました この活動により、令和7年3月19日に「防災部長賞」を表彰されました。					
		郵政職員		2	人					
	その他		449	人	よび3個分団56名な	9日に青梅市長淵9丁目で発生した林野火災において、団本部おが出場し、延焼していた山の斜面の下草の消火活動に従事しまし				
	普通消防ポンプ自動車		16	台	た。水利の少ないは 日に東京消防庁か	場所での、青梅市消防団のこの活躍が認められ、令和7年3月19 ら「消防総監賞」を受賞しました。				
ポ		水槽付消防ポンプ自動車 パ型動力ポンプ付積載車		1	台					
ンプ	ポポ			22	台					
	ポンプ小型動力	小型動力ポンプ(車両に積載していた		0	台					
$\vdash$	手引き動力ポンプ		0	台						
年 額	報酬額(階級:団員) 年額		年額	70,500	円					
報 酬	(参考	;)交付税単価(階級:団員)	年額	36,500	円					
出動報酬		火災		8,000	円					
	風水害等の災害		8,000	円						

<sup>※1:「</sup>消防団の組織概要等の調査」による。

<sup>※2:「</sup>午額報酬」「出動報酬」の額は、令和7年4月1日現在の条例で定める額。 「出動報酬」については、日額で定めがある場合は最大額を記載。一方、日額で定めていない場合は8時間の出動に換算した額を記載。 定めがない場合又は年額支給の場合には「-」と記載。

<sup>※3:</sup>詳しくは、各市町村等のホームページ等を参照。